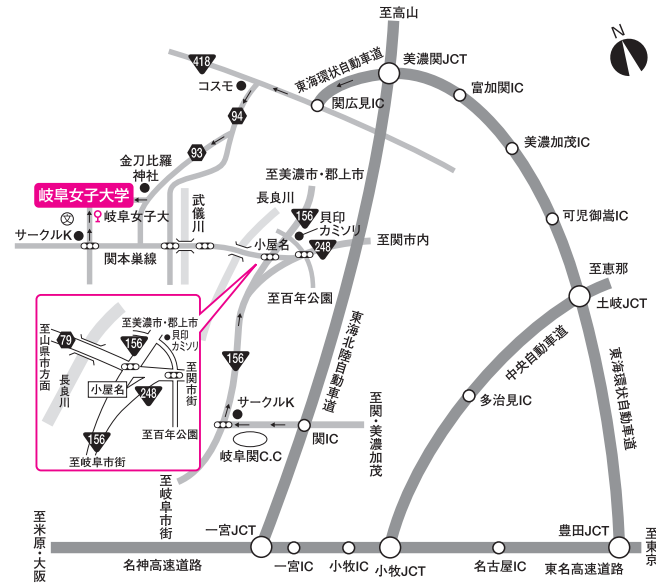


1

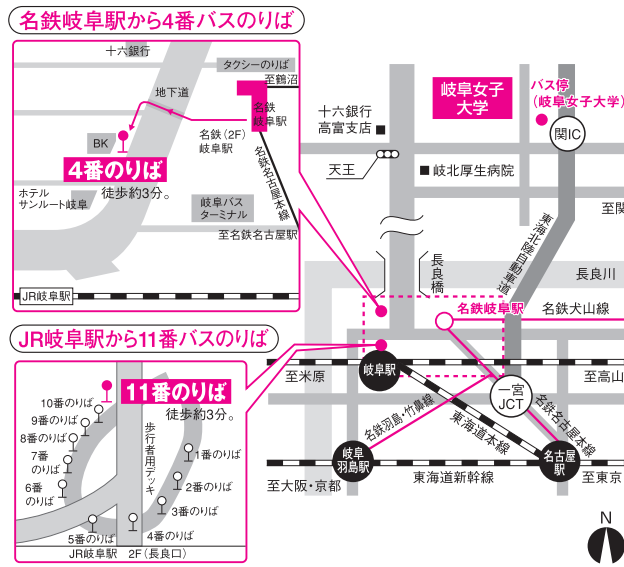
岐阜女子大学 太郎丸キャンパス
〒501-2592 岐阜県岐阜市太郎丸80番地
TEL 058-229-2211 (代)



【公共交通機関のご案内】

- 岐阜バス
JR岐阜駅北口駅前バスターミナル11番のりば、名鉄岐阜駅前4番のりばより
岐阜女子大学線・高美線「岐阜女子大学」行き
または高富経由「美濃」行き乗車
「岐阜女子大学」(約39分)下車正門前

【駐車場】学内の駐車場をご利用ください。



2

岐阜女子大学 高山校
〒509-3505 岐阜県高山市一之宮町3100
(高山市教育研究所内)
TEL 0577-53-2368

□ 飛騨一之宮駅より徒歩10分



■ 申込方法

・FAX又はE-mailの場合は、ホームページ
(<http://dac.gijodai.ac.jp/21st/>) から申込用紙を
ダウンロードし、必要事項を記入の上、お申込みください。
(お申込みいただいた方には、後日参加票をお送りします。)

■ 申込先

〒501-2592 岐阜市太郎丸80番地
岐阜女子大学「21世紀教育研究会」事務局
FAX058-229-2222
E-mail:21kyoiku@gijodai.ac.jp
■ 申込締切日 / 7月28日(木)

平成23年度 第9回 21世紀の教育を考える会

～社会が求める学校教育と教師の実践的指導力～

後援

- (財) パナソニック教育財団
- (財) 総合初等教育研究所
- 日本教育情報学会
- 岐阜県教育委員会
- 愛知県教育委員会

日時：平成23年8月4日(木)・5日(金)

午前9時30分から(8時50分受付)

会場：① 岐阜女子大学
② 岐阜女子大学 高山校 遠隔会場

定員：会場①50名 / 会場②30名

※①②とも定員になり次第締切らせていただきます。

参加費：無料

<http://dac.gijodai.ac.jp/21st/>

《受講者が多い場合には、テレビ会議システムにより》
《別会場で聴講していただくこともあります。》

主催：21世紀教育研究会 共催：岐阜女子大学

第9回 21世紀の教育を考える会

～社会が求める学校教育と教師の実践的指導力～

1日目 8月4日(木)

《成長する教師と教育実践》

9:30～11:30

「社会が求める学校教育」

早川信夫 (NHK解説委員)

「学校はどう変わるか」、「教師の力量をどう高めるか」、「学校と地域社会の関係をどうするか」など、日本の教育界には様々な課題が山積しています。これらのことについて、長年NHKで教育分野の解説委員を担当した立場から提案し、受講者とともに考察します。

昼食

12:30～14:00

「博物館を通して世界に目を向ける
～いかに学習に社会教育施設を活用するか～」

井上 透 (元国立科学博物館、国立諫早青少年自然の家)

博物館には多くの文化情報が集積・保存されている。その情報を学習に活用することによって、青少年に世界に目を向けさせることが、国際化が進展した現代社会には必要である。本講演において、博物館の基本的機能を理解するとともに、その活用方法を提案し、教育活動に生かすことを考察します。

14:10～15:40

「著作権をいかに尊重するか
～教育で守るべき人の権利～」

坂井知志 (常磐大学)

文化の伝達の一翼を担う教育は、他人が作成した著作物を利用することが前提となっている。しかし、著作権法は、極めて限定的な特例措置を設けているに過ぎない。その特例的な措置の限界を見極め、その解決方法を模索しなければならない。肖像権や個人情報とともに人の権利を守る意味とともに教育活動上の著作権問題についての基本的な理解を図る。

2日目 8月5日(金)

《教育実践力の向上》

9:30～11:30

「成長する教師～教える方法とは何か～」

生田孝至 (新潟大学)

教師は教えるプロであることを、教師がもっている形式知と暗黙知とからその専門職性を考察します。教えることの体験が経験にまで昇華する過程で教師は成長するのですが、これを対象化する方法としてのアクションリサーチとオン・ゴーイング法について解説します。

昼食

12:30～14:00

「親と教師のための臨床心理」

青戸泰子 (岐阜女子大学)

学校ではいま、多くの子どもや保護者、教師が学校教育に関する様々な問題に直面しています。その背景には心理的な側面を含め多くの問題が存在しています。地域社会の人々や教師が、この問題にどのように対処すればよいのか、今回は特別支援教育及び子どもを取り巻く環境的側面から検討したいと思います。

14:10～15:40

「教育実践力を有効に活用する」

服部 晃 (岐阜女子大学)

教師としてよりのぞましい、今後の教育実践活動を進めるには、これまで以上に自分の教育活動を知り、教師としての専門性・実践力を高める必要があります。そのためには、教師として何をどのようにすればよいか考察します。